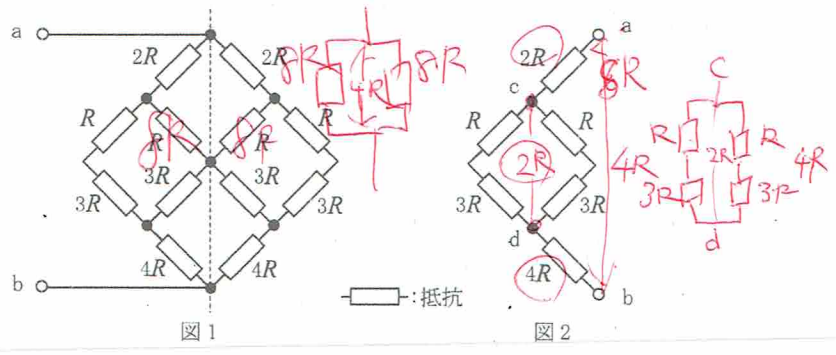


A-3 次の記述は、図1に示す12個の抵抗からなる回路の端子ab間の合成抵抗の求め方について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。ただし、各抵抗の値は、 $R$  [ $\Omega$ ]、 $2R$  [ $\Omega$ ]、 $3R$  [ $\Omega$ ]、 $4R$  [ $\Omega$ ]とする。

- (1) 図1の回路は、図中の破線に対して左右対称である。回路中を流れる電流も左右対称になるので、図2に示す半分の回路の合成抵抗を求め、次に、全体の合成抵抗を求めればよい。
- (2) 図2の端子cd間の合成抵抗は□A□ [ $\Omega$ ]であるので、図2の端子ab間の合成抵抗は□B□ [ $\Omega$ ]となる。
- (3) したがって、図1の回路の端子ab間の全合成抵抗は□C□ [ $\Omega$ ]となる。

	A	B	C
1	$2R$	$8R$	$4R$
2	$2R$	$16R$	$8R$
3	$4R$	$8R$	$4R$
4	$4R$	$10R$	$5R$
5	$6R$	$10R$	$5R$



- 11月 20日(土) 11時～13時
- 11月 20日(土) 14時～16時
- 11月 20日(土) 17時～19時
- 11月 20日(土) 20時～22時
- 11月 20日(土) 23時～1時

東京 横浜

(金) 日 1 月 31 日 (火) 日 8 月 11 日 1 時 30 分

東京の発展・発展の道

11月 20日(土) 11時～13時